

日本学術会議公開シンポジウム

学士課程教育における数理科学分野の 参照基準を考える

日時 平成 25 年 1 月 13 日 (日) 13:30~17:10
(定員 300 名、当日先着順に受付、定員に達し次第締め切り)
会場 日本学術会議 講堂
〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34 電話 03-3403-1056(西川)

日本学術会議では、大学教育の質保証のために各専門分野で参照基準の作成作業を行っていますが、数理科学分野では現在参照基準作成の最終段階にさしかかっています。そこで、広く大学で数理科学教育に携わっている方々と大学の数理科学教育にご関心のある方々のご意見を伺い、それを参照基準案に反映させるため、以下のシンポジウムを開催いたします。

- 司会** 新井紀子 (日本学術会議特任連携会員、日本学術会議数理科学委員会数理科学分野の参照基準検討分科会委員、情報・システム研究機構国立情報学研究所社会共有知研究センターセンター長)
- 開会挨拶** 13:30-13:40 森田康夫 (日本学術会議第三部会員、日本学術会議数理科学委員会数理科学分野の参照基準検討分科会委員長、東北大学教養教育院総長特命教授、東北大学名誉教授)
- 基調報告** 13:40-14:10 北原和夫 (日本学術会議特任連携会員、日本学術会議大学教育の分野別質保証委員会委員、東京理科大学大学院科学教育研究科教授、東京工業大学・国際基督教大学名誉教授)
- 「大学教育の分野別質保証と参照基準」
- 部会報告** 14:10-14:40 森田康夫 (数理科学分野の参照基準検討分科会委員長)
- 「数理科学分野の参照基準案について」
- 講演** 14:40-15:10 桑原輝隆 (文部科学省科学技術政策研究所所長)
- 「イノベーションに果たす数理科学の役割と重要性
— “未来の数理専門家” に何を期待するか —」
- 休憩** 15:10-15:30
- パネルディスカッション** 15:30-17:00
- パネリスト** 加古孝 (日本応用数理学会会長、電気通信大学名誉教授)
北川源四郎 (日本学術会議第三部会員、情報・システム研究機構長)
桑原輝隆 (文部科学省科学技術政策研究所所長)
坪井俊 (日本学術会議連携会員、東京大学大学院数理科学研究科教授)
浪川幸彦 (日本学術会議特任連携会員、日本学術会議数理科学委員会数理科学分野の参照基準検討分科会幹事、相山女学園大学教育学部教授、名古屋大学名誉教授)
森田康夫 (数理科学分野の参照基準検討分科会委員長)
- 閉会挨拶** 17:00-17:10 桂利行 (日本学術会議連携会員、日本学術会議数理科学委員会数理科学分野の参照基準検討分科会副委員長、法政大学理工学部教授、東京大学名誉教授)

主催 日本学術会議 数理科学委員会 数理科学分野の参照基準検討分科会
共催 日本数学会、統計関連学会連合、日本応用数理学会